

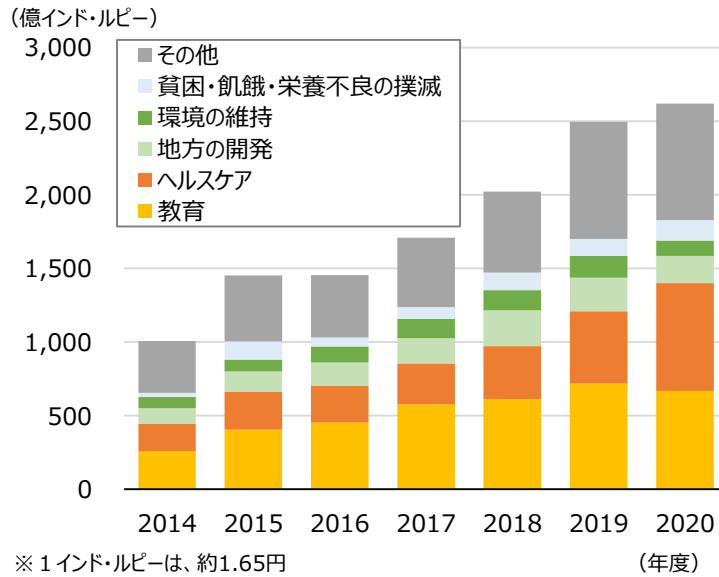
企業の社会的責任（CSR）を「義務」として最初に法制化したインド
運用業界でもCSR等の責任投資的視点は、ますます重要になりつつあります

パワフル・インド（政策関連） ～インド企業による様々な社会貢献～

▶ 企業のCSRを義務化しているインド

- ✓ インド政府は、2013年に世界で初めて企業のCSRを法律で義務化（※施行は2014年）し、数度の改正・規制強化を経て現在に至ります。
- ✓ 上場・非上場を問わず、次の何れかの条件に該当する企業が、当規制の対象です。
 - ・ 純資産が、50億インド・ルピー以上
 - ・ 総売上高が、100億インド・ルピー以上
 - ・ 純利益が、5,000万インド・ルピー以上
- ✓ 該当企業は、**直近3会計年度の純利益の2%以上をCSRに関する活動に支出すること等が、義務付けられています。**支出額は順調に伸び、支出分野は様々ですが、教育とヘルスケアで全体の半分程度が占められていることは、**インドの経済的発展に欠かせない人的資本の健全な確保の観点からも得心が行くところ**です。

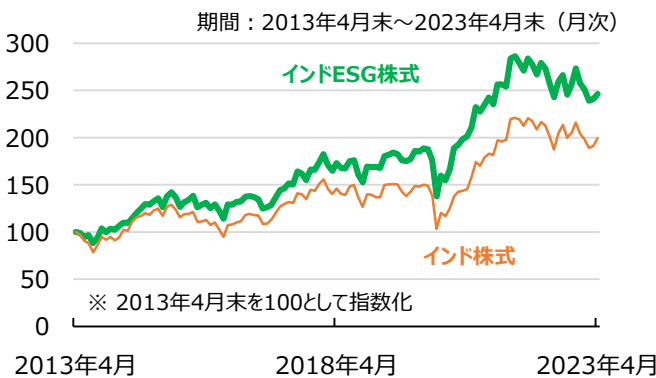
インド企業のCSR関連活動支出の金額推移



▶ 資産運用目線でも重要なCSR

- ✓ 「名ばかりESG（環境・社会・ガバナンス）投資商品」に対して投資家・金融当局から厳しい視線が向けられており、資産運用業界ではCSRやESG的視点を運用プロセスに取り入れることが、有望な企業を発掘する際に、ますます重要になっています。

ESGを加味したインド株式の推移



インド企業のCSR関連活動例

社名	リアライアンス・インダストリーズ	ハウジング・ディベロップメント・ファイナンス	インフォシス
事業概要	1973年設立。リアライアンス財閥の中核事業体。主要事業は石油探索・生産・精製で、デジタルサービス、金融サービス事業等も行う。	1977年設立。住宅金融会社。幅広い住宅ローン、住宅リフォーム用ローン、プリペイドカード、非住宅ローン等を提供。	1981年設立。世界有数のコンピューターサービス会社。ITコンサルティング、ビジネスコンサルティング、およびソフトウェアサービス等を提供。
CSR活動関連	(地方の開発) 50,000以上の村の農業変革に取り組む。180万人以上の農家、漁師の生活を向上、20万頭以上の家畜の治療や支援等。	(教育) 児童福祉、地域開発・生活支援プログラム、障がい者支援、教育、医療・衛生、職業訓練等、社会全体の向上に貢献する分野に注力。	(環境の維持) 2020年度にカーボンニュートラルを達成。最高位のグリーンビルディングの環境、太陽光発電の設置、再生可能エネルギーの活用等。

※インドESG株式：MSCIインドESGリーダーズ指数、インド株式：MSCIインド指数（全て米ドルベース、トータルリターン）。

出所：インド政府、各企業のHP、ブルームバーグのデータを基にパインブリッジ・インベストメンツ作成。

ご留意事項

- 当資料は、情報の提供を目的として、パインブリッジ・インベストメンツが作成した参考資料です。金融商品取引法に基づく開示書類ではありませんし、特定の有価証券の売買、ファンド、商品を勧誘、推奨するものではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料中の記載事項、数値、図表等は、当資料作成日時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。なお、当資料中のいかなる記載事項も、将来の投資機会または運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。



パインブリッジ・インベストメンツ株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第307号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会